

ミュージアム知覧

館報 第22号

令和8年（2026）3月

〈 館 報 目 次 〉

I. 展示事業	1
1. 常設展示	
2. 企画展示	
II. 教育普及事業	4
1. 博物館講座・教室等	
① 博物館実習受入	
② ナイトミュージアム「ハーブと薩摩琵琶の調べ」	
③ 日本遺産出前授業	
④ 学校教職員研修・社会科学習等の利用	
⑤ 講演会・公民館講座・シンポジウム等	
III. 調査・研究活動	6
1. 調査活動・調査指導等	
2. 報告書・図録・刊行物及び市内看板説明等	
3. 発表・執筆等	
IV. 収集活動・資料貸出等	
1. 受託・受贈資料	
① 受託資料	
② 受贈資料	
2. 資料貸出及び掲載等許可	
V. 博物館入館者状況	7
VI. 南九州市の指定文化財一覧	8
VII. 管理・組織	(奥付)

I. 展示事業

1. 常設展示



2. 企画展示

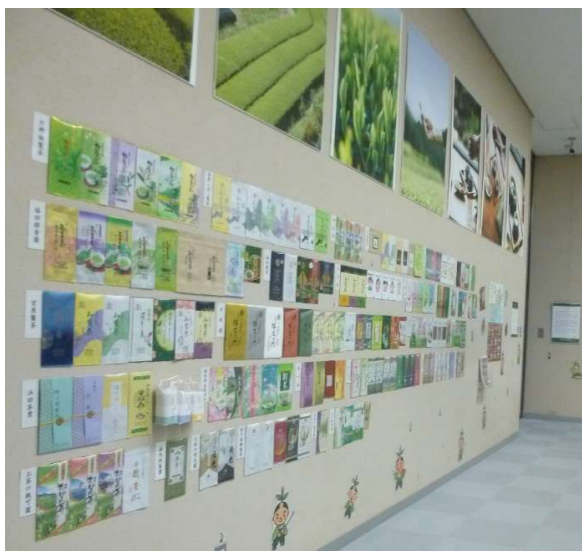
○知覧茶～香り味わう茶いっぺ文化～

【期間】令和7年7月26日～令和7年9月16日

令和6年度に荒茶生産量日本一となった知覧茶。その魅力を多くの方に知っていただくために、茶業課が発行した茶本を中心に企画展を開催した。

知覧茶の歴史や民具、荒茶の製造工程についての展示に加え、茶畑の風景写真や茶製品のパッケージ、屋外には企業から借用した摘採機など多数展示した。夏休み期間中は「お茶むらいを探せ!」を実施し、企画展や博物館を楽しんでもらう工夫をすることによって、子どもから大人まで非常に満足度の高いイベントとなった。

さらに茶香炉での香りの演出や8月15日には知覧茶の試飲を行い、「見る・香る・味わう」といった様々な方向から知覧茶を知ってもらう機会となった。



○薩摩琵琶特別公開

【期間】令和7年10月18日～令和7年11月18日
令和7年10月18日に開催されたナイトミュージアム「ハーブと薩摩琵琶の調べ」に合わせ、川辺町の竹屋神社と飯倉神社に伝わる薩摩琵琶を特別公開した。

今秋の朝ドラ「小泉八雲」の怪談に登場する「琵琶」。
普段は非公開の貴重な収蔵資料を特別公開。

令和7年
10月18日(土)から
11月18日(火)まで
但し、毎週水曜日は休館日です
9:00～17:00
最終入場16:30

ミュージアム知覧
特別展示室

入館料：高校生以上300円
中学生以下200円
常設展示も御観覧いただけます

お問合せ：南九州市役所文化財課
〒897-0302 南九州市知覧町郡17880
tel:0993-83-4433

ミュージアム知覧
MUSEUM CHIRAN

※写真の薩摩琵琶は常設展示のものです。

○高校生が見つけた“みな、みりよく！”ポスター展

【期間】令和7年11月1日～令和7年11月30日
南九州市在住または市内の高校に通う高校生たちが、市の魅力や特色を自らの視点で捉え、ポスターを作成した。ポスター作成者並びに南九州市内の高校生には無料招待券を配布し、普段博物館を利用する機会の少ない高校生の来館を促した。



○市内高校生たちによる書道作品展『三高展』

【期間】令和7年12月20日～令和8年1月31日
穎娃・薩南工業・川辺高等学校合同による書道作品展。会期中の1月3日には、ミュージアム知覧前庭で薩南工業・川辺高校の書道部と音楽部、吹奏楽部による大型作

品の書道パフォーマンスも実施した。展示から撤収作業、パフォーマンスの運営なども生徒が参加し、学校からの全面的な協力をいただいた。

また、市内高校生をはじめ、市内にある書道教室にも招待券を配布したことにより、本企画展をきっかけに、初めてミュージアム知覧を訪れる市民も多く、来館者の掘り起こしにつながった。アンケートでは作品への賞賛だけでなく、書道に対する意欲や高校生への応援など多くの感想が寄せられた。

穎娃 薩南 川辺
三高展
市内高校生たちによる
書道作品展

令和7年12月20日(土)から 令和8年1月31日(土)まで
みな、みりよく！

ミュージアム知覧 特別展示室
(入館料：小・中学生200円/高校生以上300円)

★新春書初めパフォーマンス
令和8年1月3日(土)11時

協賛 鹿児島県立薩南高等学校 鹿児島県立薩南工業高等学校(書道部・音楽部)
鹿児島県立川辺高等学校(書道部・音楽部)
川辺広名郡・安曇町中校
主催 南九州市文化財課・ミュージアム知覧
南九州市は、市民協会の協賛校にもなっています。

お問合せ先：ミュージアム知覧 (0993-83-4433)



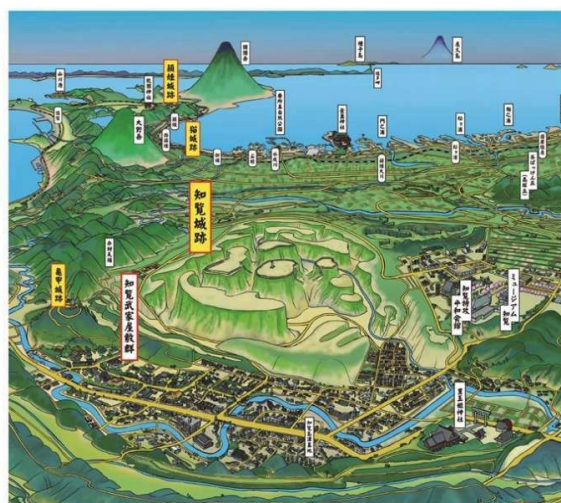


○知覧城跡保存活用計画書報告展

【期間】令和8年3月30日～令和8年6月23日

知覧城跡の今後の保存と活用を図るため、令和8年3月『知覧城跡保存活用計画書』を刊行した。

知覧城跡の模型や『知覧城跡保存活用計画書』全頁、さらに安楽雅志氏による表紙の原画（鳥観図）を展示した。アンケートでは、知覧城跡の感想のほかに整備や活用方法に関する意見が多く寄せられた。本企画展では知覧城跡の保存と活用、今後の整備計画について解説し、多くの来館者に知覧城跡の魅力を再発見していただく機会となった。



史跡

知覧城跡 保存活用計画書報告展

令和8年3月30日（月）～6月23日（火）

（毎週水曜日は休館日。ただし、祝日は除く。）

ミュージアム知覧



○LINE ミュージアム

【期間】令和5年6月7日～（毎週水曜日）

週1回南九州市の公式LINEにて、市を一つの博物館ととらえ、文化財や文化財にまつわることを紹介している。当初は開館30周年の記念事業として令和5年度に開始し、令和7年度も継続して配信を続けている。



令和8年3月17日配信

○ミュージアム知覧入館者数100万人突破記念イベント

LINE ミュージアムオフ会

令和7年6月1日には、LINE ミュージアム読者との交流の場として、「ミュージアム知覧の入場者数100万人達成記念イベント」と「LINE ミュージアムオフ会」を同時開催した。

100万人達成記念イベントとして、無料開放と館内ロビーにおいて、鹿児島県指定文化財「門之浦伝来絵幕」と飯倉神社宝物の「馬上杯」の特別公開を行った。当日は、前年同月比2倍の来館者数があった。LINE ミュージアムオフ会では、琴鳴堂の四元誠氏による飯倉神社の「馬上杯」レプリカ製作再現トークや陶芸家制作の模倣品を活用した知覧茶の試飲を実施し、参加者から好評の声が多く聞かれた。



LINE ミュージアムオフ会
（「馬上杯」レプリカ制作再現トーク）

II. 教育普及事業

1. 博物館講座・教室等

① 博物館実習受入

見学実習

6月 鹿児島国際大学 学芸員資格課程履修生 11名
博物館の展示法や社会教育機関としての教育活動など、博物館運営を現場で学ぶため

7月 頤娃小学校 教諭 1名

初任校2年目研修の地域体験研修で教育活動を学ぶため

② ナイトミュージアム「ハーブと薩摩琵琶の調べ」

令和7年10月18日にアイルランドハーブと薩摩琵琶の演奏会が開催された。ミュージアム知覧の学芸員による川辺町の飯倉神社や竹屋神社に伝わる薩摩琵琶の講演、アイルランド出身のトリナ・マーシャル氏のハーブとトーマス・ランズ氏の薩摩琵琶の伴奏が披露された。来場者数は80名を超え、地域の歴史や文化への理解を深める機会となった。



③ 日本遺産出前授業

令和7年11月28日に霜出小学校6年生を対象に日本遺産の出前授業が行われた。日本遺産の副読本「歴史深発見！タイムスコープ」を活用する目的で実施されている。かごしま探検の会の東川隆太郎氏を講師として招き、鹿児島県の歴史や知覧武家屋敷群について学習した。



④ 学校教職員研修・社会科学習等の利用

○学校教職員研修

8月 フレッシュ研修（社会教育等研修）
新規採用教職員6名

○社会科学習等

〈職場体験〉

5月 知覧中学校 2名

〈社会科見学等〉

5月 桜ヶ丘小学校 65名

10月 知覧小学校 43名

11月 栗ヶ窪小学校 13名

2月 中福良小学校 1名

3月 霜出小学校 20名



（知覧小学校3年生）



（栗ヶ窪小学校1・2年生）

⑤ 講演会・公民館講座・シンポジウム等

6月 川辺小学校
「川辺祇園祭100周年を記念した学習」
講師：新地

7月 鹿児島県人権・同和教育研究協議会
「フィールドワーク」
講師：新地

8月 頤娃小学校
「頤娃郡地区フィールドワーク」
講師：新地

栗ヶ窪地区公民館
「栗ヶ窪地区公民館講座」
講師：新地・上赤

11月 清水小学校
「地域塾 史跡巡り」
講師：新地

霜出地区公民館
「史跡巡り」
講師：坂元

鹿児島国際大学
「調査研究活動」
講師：新地

霜出地区公民館
「史跡巡り」
講師：坂元

まちづくり推進課
「勝目麓の文化財めぐり」
講師：新地

12月 郡地区公民館
「郡地区冬まつりウォーキング大会」
講師：上赤

1月 いっしょき宮脇
「いっしょきウォーク ITTEMIGGA」
講師：上赤

主催シンポジウム

3月 戦争遺跡シンポジウム
（九州近現代考古学談話会との共催）
講師：鹿児島大学総合研究博物館教授 橋本達也
於 ミュージアム知覧

主催ワークショップ

3月 中世石造物ワークショップ
講師：滋賀県立大学人間文化学部教授 佐藤亜聖
於 清水地区公民館



(石造物ワークショップ)

Ⅲ. 調査・研究活動

1. 調査活動・調査指導等

- ・清水磨崖仏等石造物調査及び保存指導
筑波大学大学院世界遺産専攻教授 松井 敏也
奈良県立橿原考古学研究所主任研究員 河崎 衣美
- ・南九州市知覧伝統的建造物群基盤強化事業現地指導
文化庁文化財第二課伝統的建造物群部門 文化財調査官 高橋 成美
鹿児島県教育庁文化財課指定文化財係 阿比留 士朗
- ・戦没記念碑等の保存に関する指導
鹿児島大学総合研究博物館教授 橋本 達也
- ・門ノ浦伝来絵幕に描かれた馬に関する指導
鹿児島純心女子大学教授 小島 摩文
- ・「中世石造物ワークショップ」指導
滋賀県立大学教授 佐藤 亜聖

2. 報告書・図書・行物及び市内看板説明等

- ・「地域のお宝」案内看板
(郡・粟ヶ窪・上別府・知覧・浮辺・松山・神殿・川辺)



(知覧地区 地域のお宝マップ)

- ・指定文化財標柱立替設置
(虎御前供養塔・神殿瀬戸口地藏尊・松尾城跡・宝珠庵跡地藏尊)
- ・指定文化財標柱設置
(掩体壕跡・大野忠宗夫人の墓・鮫島因幡守宝篋印塔・松村の田の神)
- ・未指定文化財標柱設置
(川辺郷西南戦争慰霊碑・岩屋公園かくれ念仏跡・水元神社の田の神水神・古殿の田の神・答石遺跡V字溝)
- ・未指定文化財屋根付き看板設置
(答石遺跡・水垂の御隠居所跡・中渡瀬骨粉水車跡)
- ・『知覧城跡保存活用計画書』発行

3. 発表・執筆等

なし

Ⅳ. 収集活動・資料貸出等

1. 寄託・寄贈資料

- ① 受託資料
なし
- ② 受贈資料
なし

2. 資料貸出及び掲載等許可

申請日

- ①貸出先
 - ②貸出内容
 - ③貸出資料・点数
- 4月22日
- ①鹿児島県立埋蔵文化財センター
 - ②大丸小学校「大丸の昔調べ隊」
 - ③鷹爪野遺跡出土品等 8点・4箱 貸出

6月6日

- ①鹿児島県立埋蔵文化財センター
- ②川辺小学校「ワクワク考古学」
- ③平山城跡出土品 5点 貸出

2月27日

- ①知覧特攻平和会館
- ②企画展「明日を生きる弟妹たちへー兄としての最後の手紙ー」における展示
- ③尋常小学校読本等 4点 貸出

2月27日

- ①真宗大谷派九州教区
- ②真宗大谷派九州教区慶讃法要記念事業における展示
- ③阿弥陀如来尊像等 3点 貸出

V. 博物館入館者数状況

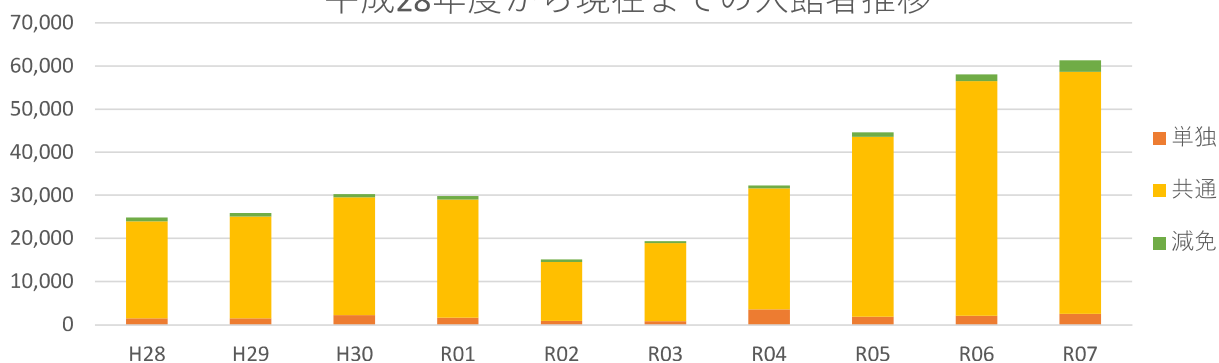
ミュージアム知覧月別入館状況（令和7年度）

	単 独				共 通		招待者 及び 減免	入館者 合 計
	個 人		団 体					
	大人	小人	大人	小人	大人	小人		
4月	183	13			5,659	427	81	6,363
5月	210	19			5,565	565	168	6,527
6月	140	6			2,774	162	364	3,446
7月	145	27			2,968	452	77	3,669
8月	241	38			5,985	1,363	459	8,086
9月	175	8			3,131	204	178	3,696
10月	177	15	18		4,796	242	216	5,464
11月	224	12	13		4,977	264	159	5,649
12月	143	13			2,593	192	153	3,094
1月	216	23			3,357	293	556	4,445
2月	192	14			4,022	245	104	4,577
3月	189	30			5,359	573	135	6,286
	2,235	218	31	0	51,186	4,982	2,650	61,302

ミュージアム知覧月別入館状況（令和6年度）

	単 独				共 通		招待者 及び 減免	入館者 合 計
	個 人		団 体					
	大人	小人	大人	小人	大人	小人		
4月	150	32			3,341	251	79	3,853
5月	217	22	40		4,526	489	135	5,429
6月	90	2			2,060	171	60	2,383
7月	116	6			2,929	280	58	3,389
8月	201	33			6,518	1,360	212	8,324
9月	167	18			4,775	297	123	5,380
10月	186	12			5,092	220	69	5,579
11月	202	14			4,858	266	104	5,444
12月	85	6			2,772	178	261	3,302
1月	122	16			3,891	319	219	4,567
2月	145	21			3,769	270	123	4,328
3月	189	16			5,254	523	111	6,093
	1,870	198	40	0	49,785	4,624	1,554	58,071

平成28年度から現在までの入館者推移



Ⅵ. 南九州市の指定文化財(総括表)

令和8年3月31日現在

種 別	区 分	額賀町	知覧町	川辺町	計
国指定文化財(3件)	重要無形民俗文化財		1		1
	記念物		2		2
	史 跡		1		1
	名 勝		1		1
国選定文化財(1件)	伝統的建造物群		1		1
国選択文化財(1件)	無形民俗文化財		1		1
国登録文化財(12件)	有形文化財(建造物)		11	1	12
県指定文化財(17件)	有形文化財(建造物)		2		2
	有形文化財(美工)		1		1
	民俗文化財		2	1	3
	有形民俗		1		1
	無形民俗		1	1	2
	記念物	4	2	5	11
	史 跡	1	2	1	4
	名 勝	1			1
	天然記念物	2		4	6
	県指定合計	4	7	6	17
市指定文化財(157件)	有形文化財	8	44	9	61
	建造物	1	2	1	4
	美術工芸品	7	42	8	57
	絵 画	1	3		4
	彫 刻	1	10	6	17
	工 芸 品		2		2
	書 跡		8		8
	典 籍		1		1
	古文書		5	1	6
	歴史資料	5	13	1	19
	民俗文化財	10	16	30	56
	有形民俗	10	13	24	47
	無形民俗		3	6	9
	記念物	5	10	25	40
	史 跡	4	10	23	37
	名 勝			1	1
	天然記念物	1		1	2
	市指定合計	23	70	64	157
合 計		27	93	71	191

VII. 管理・組織

■ミュージアム知覧 組織図

令和7年度

館長(文化財課長) 川崎 弘一郎 ——— 文化財係長 坂元 恒太 ——— 文化財係 主任主査 新地 浩一郎

主査 松久保 正和

主査 松元 円佳

主事 上赤 秋乃

■ミュージアム知覧 運営協議会委員

令和6年4月1日～令和8年3月31日

鮫 島 正 道 (学識経験者 元鹿児島大学農学部客員教授・元鹿児島県文化財保護審議会委員)

鐘ヶ江 賢 二 (鹿児島国際大学ミュージアム学芸員)

宮 原 知 見 (知覧水車からくり保存会副会長)

濱 田 純 一 (石垣自治会長)

早 川 美 紀 (教行寺住職)

日 置 健 作 (大丸地区公民館長)

満 永 真 理 (知覧特攻平和会館管理組合職員)

LINEミュージアム配信中！

**毎週水曜日
【南九州市公式LINE】で南九州市
内の文化財を紹介しています！**

↓おともだち追加はこちら



南九州市公式LINE
お友達募集中！
あなたにあった情報を配信しています





ミュージアム知覧
MUSEUM CHIRAN
鹿児島県南九州市

ミュージアム知覧

館報 第22号

編集・発行

南九州市 文化財課
(ミュージアム知覧)

〒897-0302

鹿児島県南九州市知覧町郡17880番地

TEL 0993 (83) 4433

FAX 0993 (83) 3055

発行日

令和8年3月31日
